

平成 28 年 11 月吉日

子宮頸がん検診における細胞診と  
HPV 検査併用の有用性に関する研究（青木班）  
市町村担当者様

「子宮頸がん検診における細胞診と  
HPV 検査併用の有用性に関する研究」  
代表研究者 慶應義塾大学医学部  
青木 大輔

## 研究進捗報告会開催のご案内

謹啓 日頃より、本研究にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

「子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究」（研究代表者：青木大輔）は、平成 25 年度に厚生労働省により実施された HPV 検査検証事業の評価を実施することで立ち上がりしました。平成 26～27 年度は、研究の精度を高めるために新たな自治体にご参加いただき HPV 検査を用いた子宮頸がん検診を実施し、検査の効果を検証することを目的としています。本研究を実施するためには、検診結果だけでなく、精密検査対象となった場合の精密検査の方法や結果の把握が重要となり、自治体の皆様方のご協力が不可欠でございます。

お陰様で、皆様よりお寄せいただいた検診・精密検査の結果のデータが日々蓄積され、研究データセンターで大切に管理させていただいております。本研究に関わっていただいている皆様方におかれましては、お一人お一人が、大変だったこと、上手くいったことなど様々な体験をなさったことと拝察申し上げます。

今年度も、本研究の進捗状況の報告及び今後のスケジュールの確認をさせていただくと共に、ご担当の皆様と研究班、および担当者様同士で様々な情報交換の場を設けたいと考え、研究進捗報告会を開催させていただくこととなりました。ご担当の皆様に本年度の研究進捗報告会にご参加賜りたく開催日時及び議次第につきまして、下記の通りご連絡をさせていただきます。

謹白

## 記

- 1 日時 平成 28 年 11 月 28 日 (月) 13 時 30 分～17 時 00 分
  - 2 場所 ステーションコンファレンス東京サピアタワー5F (503C+D)  
〒108-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12
  - 3 次第 開会の挨拶  
研究概要の紹介  
現状報告  
本研究で、今後分かってくることについてのご案内  
研究実施の上での留意点  
データ入力のご案内  
特別講演 (精度管理について)  
事例紹介発表  
総括 (今後のスケジュール確認などの事務連絡)  
参加自治体情報交換会
- <問い合わせ先> 「研究データーセンター」内 臨床研究コールセンター  
電話：0120-717-411 または、0120-711-595  
月曜日～金曜日 10:00～17:00 (祝祭日・年末年始を除く)  
※「子宮頸がん検診 HPV 検査併用に関する研究内容に関する事項」と  
してお問い合わせ下さい。  
Email: hpvtstudy-office@umin.org

以 上